

編集後記

特集「これからの太陽系天文学」をお届けいたします。

ちょうど本号が皆様のお手元に届く頃、ハワイ・マウナケア山頂にある「すばる」望遠鏡がファーストライトを迎えるはずですが、こうした大型望遠鏡を利用した惑星観測は、惑星科学の大きな柱のひとつですが、日本では探査と同様に本格的な発展はまだこれからと言えるでしょう。関口・長谷川両氏は記事中で、「すばる」を使った太陽系天体の具体的な観測提案をしています。

一方国内では、大型望遠鏡を持ついくつかの公共天文台が、普及活動だけでなくサイエンスの面でも積極的な役割を果たそうとしています（群馬

天文台の1.5 m望遠鏡が完成すれば、国立天文台岡山観測所に次ぐ国内第二の口径を持つ望遠鏡になります）。また大滝氏の記事にあります、赤外線分光計が実用に至れば、惑星の固体表面だけでなく大気の組成・運動などを探査機によらず地上から調べることが可能になります。

今後も、チリに建設予定のサブミリ波電波望遠鏡 LMSA、赤外線観測衛星 Astro-F など、大型の観測プロジェクトが目白押しです。本特集をきっかけに、こうした観測装置を惑星に向けてやろうと考える人がでてくることを願っています。

中村良介

編集委員

村江 達士 [編集長] 高木 靖彦 [幹事]

荒川 政彦 飯島 祐一 海老原 充 加藤 工 木村 眞 小林 憲正 小林 直樹

佐々木 晶 田近 英一 中村 良介 並木 則行 平田 岳史 松島 弘一 渡部 潤一

1998年12月25日発行

日本惑星科学会誌 遊・星・人 第7巻 第4号

定 価 一部 1,750円 (送料含む)

編集人 村江達士 (日本惑星科学会編集専門委員会委員長)

〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1 九州大学理学部地球惑星科学科

印刷所 〒135-0011 東京都江東区扇橋3-5-10 星光社

発行所 〒152-8551 東京都目黒区大岡山2-12-1 東京工業大学大学院理工学研究科

地球惑星科学専攻内 日本惑星科学会

TEL 03-3720-9885 FAX 03-5734-3538

本誌に掲載された寄稿等の著作権は日本惑星科学会が所有しています。

地球惑星科学関連学会連絡会ニュース

No. 17

(1998年12月)

1999年地球惑星科学関連学会合同大会

会期：1999年6月8日(火) - 11日(金)

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

各種締切日

● 講演登録最終締切

1999年2月26日午後5時

● 参加登録締切

1999年3月31日午後5時

● 青少年総合センターへの宿泊登録締切

1999年3月31日午後5時

上記の各種登録は下記の合同大会ホームページから行なっていただきます。

<http://mc-net.jtbcom.co.jp/earth99/>

目次

§ 1 合同大会案内サマリー

§ 2 セッション案内

§ 3 個人情報登録, 講演登録, 参加登録, 宿泊登録, 支払登録

§ 4 投稿費および参加費

§ 5 青少年総合センターへの宿泊

§ 6 大会組織委員会からのお知らせ

§ 7 住所変更の連絡について

§ 1 合同大会案内サマリー

下記の URL に 1999 年合同大会に関する情報および各種登録ページが置かれています。

、合同大会ホームページ
<http://mc-net.jtbcom.co.jp/earth99/>

詳しくは上記のホームページを御覧下さい。情報は随時更新しますので、参加者はぜひ時々御覧いただくようお願い致します。

§ 1. 1 各種の登録 (§ 3 参照)

以下の登録はすべて上記ホームページから行なっていただきます。

1) 個人情報登録

2) 参加登録

1) と 2) は参加者全員に必須です。2) を行なうためには、前もって 1) が必要です。
講演申し込みをされる方は 1), 2) に加えて

3) 予稿集原稿登録

を行なってください。共著の場合は、共著者についても 1) が必要です。ご注意ください。
会場の青少年総合センターへの宿泊を希望される方は、1) - 3) に加えて、

4) 宿泊登録 (§ 5)

を行なってください。

§ 1. 2 各種登録締切日および費用

● 予稿集原稿登録 (§ 4. 1 参照)

締切：2月26日(金)午後5時

投稿費(1件につき)：1,000 - 5,000円

図については追加料金による処理を検討中です。

● 参加登録 (§ 4. 2 参照)

締切：3月31日(水)午後5時

参加費：一般 5,000円, 学生 2,000円

● 宿泊登録 (§ 5 参照)

締切：3月31日(水)午後5時

宿泊費：4泊5日固定スケジュールで

ユースホステルタイプ 11,000円

ビジネスホテルタイプ 19,000円

§ 1. 3 保育希望の方へ

合同大会開催時間中に、1-6歳児の保育(実費負担)をご希望の方は、以下のアドレスまで電子メールでご連絡ください。

1999年合同大会保育室組織委員会

幹事：地質調査所 地殻物理部 森尻理恵

電子メールアドレス：g8808@gsj.go.jp

§ 1. 4 住所変更 (§ 7)

プログラムおよび予稿集 CD ROM は5月頃に地球惑星科学関連学会事務局から発送される予定です。転勤・卒業等で住所変更がある方は、§ 7の要領で3月31日までに住所変更手続き

を行なってください。

§ 2 セッション案内

講演要旨の投稿は1-2月に合同大会ホームページ (§ 3 参照) 上で行なっていただきます。最終締切りは2月26日(金)です。

電子投稿に関する質問は下記で受け付けます：

1999年地球惑星科学関連学会合同大会 登録事務局

〒530-0001 大阪市北区梅田2丁目4番9号

サンケイビル本館7階

e-mail: earth99staff@jtbcom.co.jp

Fax: 06-6456-4105

(注 局番の頭の「6」は1月1日よりおつけください。)

どうしても電子投稿の手段が確保できないという方は下記にご連絡下さい。

1999年地球惑星科学関連学会合同大会 組織委員会

〒060-0810 札幌市北区北10条西8丁目

北海道大学地震火山研究観測センター内

E-mail: loc99-question@eos.hokudai.ac.jp

Fax: 011-746-7404

§ 2. 1 セッション一覧

セッション一覧は現時点では

<http://mc-net.jtbcom.co.jp/earth99/sesyon/sesyon.htm>

で見ることができます。それぞれのセッションについての問い合わせは、上記サイトに書かれている各連絡先へお願いします。

上記サイトに置かれているセッション一覧リストを以下に示します。ご参考まで。

凡例

確定記号： セッション名

連絡先： 電子メール

Av： 火山活動のモニタリング、噴火現象の解明と災害予測

谷口 宏充： taniguti@mail.cc.tohoku.ac.jp

Am： 地層処分に関わる地球科学的課題

武田 精悦： sft@tono.pnc.go.jp

Ap： 21世紀の深海掘削と地球科学へのインパクト

平 朝彦： ataira@ori.u-tokyo.ac.jp

Ai： 地球内部の構造・物性と大規模物質循環のダイナミクス

大谷 栄治： ohtani@mail.cc.tohoku.ac.jp

As： 地震・火山現象の解明と災害軽減のための史料地震・火山学の役割

小山 真人： mkoyama@ed.shizuoka.ac.jp

Ae： 地球惑星科学の電磁気学的透視図

藤本 正樹： fujimoto@geo.titech.ac.jp

Af： 地球科学における「乱流」へのアプローチ

伊賀 啓太： iga@riam.kyushu-u.ac.jp

- Ah : 全地球史
川上 紳一 : kawa@cc.gifu-u.ac.jp
- Aw : 地球惑星進化における水の役割
奥地 拓生 : okuchi@eps.nagoya-u.ac.jp
- Da : GPS 気象学 (II)
島田 誠一 : shimada@geo.bosai.go.jp
- Db : 測地学一般
飛田 幹男 : tobita@gsi-mc.go.jp
- Dc : 地球計測技術
山本 明彦 : star@eos.hokudai.ac.jp
- Dd : 地殻変動
藤森 邦夫 : fujimori@kugi.kyoto-u.ac.jp
- De : 海半球ネットワーク -観測網の展開と新現象の発見-
深尾 良夫 : fukao@eri.u-tokyo.ac.jp
- Df : 海底拡大系の地球科学
玉木 賢策 : tamaki@ori.u-tokyo.ac.jp
- Dg : 固体地球シミュレーター計画 - 固体地球変動の定量的予測に向けて
松浦 充宏 : matsuura@geoph.s.u-tokyo.ac.jp
- Ea : 大気圏の力学・化学過程
湯元 清文 : yumoto@geo.kyushu-u.ac.jp
- Eb : 地球内部電磁現象 (電気伝導度・地殻活動電磁気学・磁場)
湯元 清文 : yumoto@geo.kyushu-u.ac.jp
- Ec : 地球・惑星磁気, 古地磁気, 岩石磁気, 磁気異常
湯元 清文 : yumoto@geo.kyushu-u.ac.jp
- Ed : 電離圏・熱圏構造とダイナミクス
湯元 清文 : yumoto@geo.kyushu-u.ac.jp
- Ee : 磁気圏-電離圏結合
湯元 清文 : yumoto@geo.kyushu-u.ac.jp
- Ef : 磁気圏構造とダイナミクス
湯元 清文 : yumoto@geo.kyushu-u.ac.jp
- Eg : 太陽圏・宇宙線・太陽地球環境変動
湯元 清文 : yumoto@geo.kyushu-u.ac.jp
- Eh : 宇宙プラズマ素過程・プラズマ波動
湯元 清文 : yumoto@geo.kyushu-u.ac.jp
- La : 脆性破壊-塑性変形領域の断層岩と地震
藤本 光一郎 : fujimoto@gsj.go.jp
- Lb : 放射線効果による若い地質試料の年代測定とその新しい応用
豊田 新 : toyoda@dap.ous.ac.jp
- Lc : 古気候・古海洋変動のダイナミクス
多田 隆治 : ryuji@geol.s.u-tokyo.ac.jp

- Ld : 第四紀
斎藤 文紀 : yoshi@gsj.go.jp
- Ga : 大陸の形成・消滅過程と地球物質循環
木村 学 : gaku@geol.s.u-tokyo.ac.jp
- Gb : 花崗岩質マグマおよび高温・超高温変成作用
今井 亮 : akira@geol.s.u-tokyo.ac.jp
- Gc : 地質一般
渡辺 暉夫 : teruwata@cosmos.sci.hokudai.ac.jp
- Gd : 岩石・鉱物の変形微細構造と物性
竹下 徹 : toru@letitbe.geol.sci.hiroshima-u.ac.jp
- Ge : 上部マントル-海洋地殻の形成と上昇
宮下 純夫 : miyashit@sc.niigata-u.ac.jp
- Ma : 地球表層での化学過程と物質循環
河村 公隆 : kawamura@soya.lowtem.hokudai.ac.jp
- Mb : 地球表層での鉱物・水・大気・微生物の相互作用
村上 隆 : murakami@min.s.u-tokyo.ac.jp
- Mc : 岩石・鉱物・資源・固体地球化学
有馬 真 : arima@ed.ynu.ac.jp
- Md : 地球惑星物質の物理化学
河村 雄行 : kats@geo.titech.ac.jp
- Pa : 火星：探査と理論研究
品川 裕之 : sinagawa@stelab.nagoya-u.ac.jp
- Pb : 惑星大気
竹内 寛 : se039153@ssat.fukuoka-u.ac.jp
- Pc : 比較惑星系形成論の展望: 観測と理論
渡邊 誠一郎 : seicoro@eps.nagoya-u.ac.jp
- Pd : 惑星科学
阿部 豊 : ayutaka@geoph.s.u-tokyo.ac.jp
- Pe : 太陽系における衝突
門野 敏彦 : kadono@eps.nagoya-u.ac.jp
- Pf : 月の科学と探査
岡田 達明 : okada@planeta.sci.isas.ac.jp
- Sa : 海底に開く窓----海底での観測手段とそのデータ回収
島村 英紀 : shima@lobs.sci.hokudai.ac.jp
- Sb : 活断層と古地震
森田 裕一 : taikai-kikaku@eri.u-tokyo.ac.jp
- Sc : 地殻の温度構造と熱過程
木下 正高 : masa@scc.u-tokai.ac.jp
- Sd : 地震計測・処理システム
森田 裕一 : taikai-kikaku@eri.u-tokyo.ac.jp

Se : 地震理論・解析法
森田 裕一 : taikai-kikaku@eri.u-tokyo.ac.jp

Sf : 地震一般
森田 裕一 : taikai-kikaku@eri.u-tokyo.ac.jp

Sg : 強震動・地震災害
森田 裕一 : taikai-kikaku@eri.u-tokyo.ac.jp

Sh : 地盤構造・地盤震動
森田 裕一 : taikai-kikaku@eri.u-tokyo.ac.jp

Si : 地震発生の物理
森田 裕一 : taikai-kikaku@eri.u-tokyo.ac.jp

Sj : 地震に伴う諸現象
森田 裕一 : taikai-kikaku@eri.u-tokyo.ac.jp

Sk : 島弧及びその周辺の構造とテクトニクス
平田 直 : hirata@eri.u-tokyo.ac.jp

Sm : 地震活動
森田 裕一 : taikai-kikaku@eri.u-tokyo.ac.jp

Va : マグマのダイナミクス
佐藤 博明 : hsato@kobe-u.ac.jp

Vb : マグマの生成と火山深部構造・プロセス
福岡 孝昭 : tfukuoka@ris.ac.jp

Vc : 火山の形成過程
鎌田 桂子 : kamata@kobe-u.ac.jp

Vd : 岩手火山等の最近の火山活動
西村 太志 : nishi@zisin.geophys.tohoku.ac.jp

Ve : ハワイ型火山：その成長と終焉
高橋 栄一 : etakahas@geo.titech.ac.jp

§ 3 個人情報登録, 講演登録, 参加登録, 宿泊登録, 支払登録

上記の各種登録は § 1 で書いた「合同大会ホームページ」の下に置かれている以下のページにて行なっていただきます。

<http://mc-net.jtbcom.co.jp/earth99/touro/index.html>

登録内容は以下のとおりです：

1. 個人情報登録 (個人情報 ID 番号 取得)
2. 予稿集原稿登録, 参加登録, 宿泊登録
3. 支払登録

● 個人情報登録と個人情報 ID 番号

合同大会に関係するすべての関係者の方々(共著者を含む)には、まずは、

個人情報登録

を行なっていただき、

個人情報 ID 番号

を取得して頂きます。登録された個人情報は、個人情報 ID 番号によって参照され、予稿集原稿登録, 参加登録, 宿泊登録, 支払登録 に利用されます。この際、講演者だけでなく共著者も個人情報 ID 番号の登録が必要です。共著者の個人情報 ID 番号が登録されていない場合は、予稿集に共著

者名が載らないこととなりますのでご注意ください。個人情報登録後は、著者リストには個人情報 ID 番号を入力するだけで OK です。

個人情報登録のために必要な情報としては以下を予定しています：

- 氏名(漢字, カタカナ, 英語) 姓 と 名 別々に
- 所属学会(複数選択式)
- 所属機関名(漢字, カタカナ, 英語)
- 所属機関名略称(漢字, 英語) (表示用)
- 所属機関住所(漢字, 英語)
- 身分(学生, 一般 選択式)
 - 学生証番号 (学生の場合) (学生確認用)
 - 一般の場合タイトル (教授, 助教授, 助手, 等)
- TEL, FAX, E-mail

これらのデータは次年度以降の合同大会への各種登録の基礎データとして保存される予定です。

● 予稿集原稿登録, 参加登録, 宿泊登録

詳細は § 1 に書いた「合同大会ホームページ」の下に置かれている

<http://mc-net.jtbcom.co.jp/earth99/touro/index.html>

を御覧下さい。必要な情報は 1998 年大会とほぼ同じです。予稿集原稿は原則として、通常テキスト形式のみとします。図については現在検討中ですが、図処理用料金支払いで受け付けることになる予定です。

● 支払登録

<http://mc-net.jtbcom.co.jp/earth99/touro/index.html>

を御覧下さい。

● プログラム編集作業

現段階では仕様は未定です。各セッションのセッションマスター 1 名 (提案者, 連絡先, コンビナー等のうちの 1 人) がプログラム編集用のホームページにて作業を行ないます。

プログラム編集作業用ページ (コンビナー用) :

テストページ <http://www.jtbcom.co.jp/tikyu9901/>

§ 4 投稿費および参加費

クレジットカード払いまたは郵便振り込みが可能です。

§ 4. 1 予稿集原稿登録料

受付日時

～1月26日(火)午後5時	1,000円
～2月19日(金)午後5時	1,500円
～2月24日(水)午後5時	2,000円
～2月25日(木)午後5時	3,000円
～2月26日(金)午後5時	5,000円

予稿集原稿に図を入れた場合の、図処理用料金は検討中です。決まり次第、合同大会ホームページ (§ 1 参照) に掲載します。

§ 4. 2 参加費

事前登録: 3月31日(水)午後5時まで

一般 5,000円

学生 2,000円

当日登録：大会前日および期間中の会場の総合受付にて。現金払いのみ。

(大会前日は午後5時～9時、大会当日は午前8時30分～午後4時の予定)

一般 8,000円

学生 5,000円*

(*学生の当日登録は、ホームページ上にある学生証明書に指導教官の印と必要事項を記入したものをその場で提出した場合のみ、認められます。)

予稿集原稿登録料と参加費は(センター宿泊の場合は宿泊費も)一括請求されます。クレジットカード払いの場合は登録したカードから自動的に引き落とされ、郵便振り込みの場合は3月31日以降に振り込み用紙が郵送されます。

§ 5 青少年総合センターへの宿泊

大会会場の青少年総合センター附属の宿舍の宿泊予約の締め切りは3月31日です。宿泊予約は下記のホームページ上でのみ行っており、郵便、FAX等ではできません。

<http://mc-net.jtbcom.co.jp/earth99/touro/index.html>

宿泊は大会前日の6月7日から11日朝までの4泊一括のみを受け付けます。チェックイン時間は6月7日の午後5時から9時までです。午後9時以降のチェックインはできませんのでご注意ください。部屋はすべて個室で、4泊の料金はユースホステルタイプ(ベッドメイキングを利用者が行う)が11,000円、ビジネスホテルタイプ(バス・トイレ付き)が19,000円です。他に旅行者による宿舍、航空券の斡旋があります。詳しくは「合同大会ホームページ」(§1参照)を御覧ください。

§ 6 大会組織委員会からのお知らせ

§ 6.1 電子化の継承および合同大会参加費・投稿料について

1998年の合同大会は電子化された最初の大会として成功を収めました。電子化のかなりの部分は、東大LOC、特に寺沢プログラム委員長と関係諸氏の超人的な努力と能力によって初めて成り立っていたため、今回、北大LOCがそれをそのまま引き継ぐことは不可能であることが分かりました。北大LOCとしては、今後どの機関がLOCを引き受けても、電子化を継承できる仕組みを構築しておくことが有用と考えました。この結果、せめてある程度の経験と熟意のありそうな業者に外注する形で電子化を継続・発展させることにしました。このやり方がうまく行けば、来年度以降のLOCはもっと楽に、同様な運営が可能となることを願っています。今年度は、初めての試みも多くあるため、皆様にご迷惑をお掛けしたり、戸惑いを与えることも多々あることと思われませんが、今後の合同大会の円滑な運営のための布石として、ご理解とご協力をお願い致します。

今回の大会でも、予稿集原稿登録料と参加費の傾斜方式を採用することにしましたが、この傾斜が前回よりはきつくなっています。締切間際の事務量の集中を避けるためです。今年度も従来どおり学生会員の登録費を大幅に安くしています。しかし前回までは学生かどうかの同定の問題が生じたと聞いていますので、今回は登録手続きを多少改訂しました。その結果、学生にとっては手続きが少し増えましたが、合同学会の主旨をご理解いただき、ご協力をお願い致します。

§ 6.2 懇親会場

ポスター会場近くのレセプションホールに最終日を除く毎夕、ビールなどを飲みながら議論・歓談できる空間を設けます。

§ 6.3 展示申請

個人・企業などによる機器・書籍などの展示を希望される方は、次の3項目を文書に明記して、

2月末までに大会組織委員会（§ 6. 5 参照）に申請して下さい。

- 1) 展示内容
- 2) 必要スペース
- 3) 責任者 (FAX, e-mail)

§ 6. 4 会合・集会申請

会合または集会を希望される方は、次の5項目を文書に明記して、2月末までに大会組織委員会（§ 6. 5 参照）に申請して下さい。

- 1) 会合または集会名
- 2) 人数
- 3) 希望開始・終了時刻
- 4) 責任者 (FAX, e-mail)
- 5) 食事の必要性。(ただし会場側の規則により、食事を伴う会合・集会が可能な場所はわずかしかありませんので、ご承知おき下さい。)

§ 6. 5 1999年合同大会組織委員会の構成と連絡先

大会委員長	島村英紀	shima@lobs.sci.hokudai.ac.jp
実行委員長	山本哲生	yamamoto@cosmos.sci.hokudai.ac.jp
企画委員長	宇井忠英	ui@cosmos.sci.hokudai.ac.jp
同副委員長	岡田尚武	oka@cosmos.sci.hokudai.ac.jp
広報委員長	小泉 格	itaru@cosmos.sci.hokudai.ac.jp
プログラム委員長	中嶋 悟	satoru@cosmos.sci.hokudai.ac.jp,
情報化委員長	林 祥介	shosuke@gfd-dennou.org
経理委員長	蓬田 清	yomo@crane.sci.hokudai.ac.jp
同副委員長	鈴木徳行	suzu@cosmos.sci.hokudai.ac.jp
LOC ML管理委員長	山本明彦	star@eos.hokudai.ac.jp
事務局長	藤野清志	fujino@cosmos.sci.hokudai.ac.jp
事務局各担当		
受付	渡部重十	shw@pspace.sci.hokudai.ac.jp
会場	在田一則	arita@cosmos.sci.hokudai.ac.jp
宿泊	豊田和弘	kazuhiro@high.hokudai.ac.jp
アルバイト	橋元明彦	akihiko@cosmos.sci.hokudai.ac.jp
ポスター	新井田清信	kiyo@cosmos.sci.hokudai.ac.jp
広報	倉本 圭	keikei@neko.lowtem.hokudai.ac.jp
秘書	嘉納智子	tomoko@cosmos.sci.hokudai.ac.jp
連絡会事務局長	本蔵義守	yhonkura@geo.titech.ac.jp

●お問い合わせ先

- 大会全般・大会プログラムなど内容に関して：

1999年地球惑星科学関連学会合同大会 組織委員会
〒060-0810 札幌市北区北10条西8丁目
北海道大学地震火山研究観測センター内
E-mail: loc99-question@eos.hokudai.ac.jp
Fax: 011-746-7404
- 参加登録・講演登録など実務作業に関して：

1999年地球惑星科学関連学会合同大会 登録事務局

〒530-0001 大阪市北区梅田2丁目4番9号

サンケイビル本館7階

e-mail: earth99staff@jtbcom.co.jp

Fax: 06-6456-4105

(注 局番の頭の「6」は1月1日よりおつけください。)

§7 住所変更の連絡について

合同大会のプログラムは地球惑星科学関連学会事務局が管理する共通名簿に基づき、各人に郵送されます。転勤・卒業等で住所変更がある方は、3月31日までに以下の要領で住所変更手続きを行なってください。

● 連絡先：

地球惑星科学関連学会事務局長 本蔵義守

e-mail address: yhonkura@geo.titech.ax.jp

〒152-0033 東京都目黒区大岡山2-12-1 東京工業大学理学部地球惑星科学

Fax: 03-5734-3537

● 必要事項

氏名 (アルファベット表記)：

氏名 (漢字表記)：

新住所 (郵便番号も)：

TEL:

FAX:

e-mail:

地球惑星科学関連学会連絡会ニュース 第17号

1998年12月2日発行

発行： 地球惑星科学関連学会連絡会

幹事 坪井誠司 (日本地震学会)

編集： 1999年合同大会実行委員会

委員長 山本哲生 (北海道大学大学院理学研究科)

地球惑星科学関連学会連絡会

編集委員 加藤尚之 (日本地震学会)

学会誌原稿作成の手引

1. 原稿の様式

はじめに委員長宛に投稿するときはプリントアウトした原稿2部，最終稿では原稿2部(1部に字体，図表の位置指定)とディスクファイルを提出すること。原稿は，原則として，ワープロにより作成されたものとする。また，ディスクファイルは5inchか3.5inchのフロッピー・ディスクで提出し，MS-DOSかMACのテキストファイルに限る。海外からの投稿など，特殊な場合は必ずしもディスクファイルの提出を要しない。詳細は事前に編集委員会に照会のこと。

2. タイトル

記事のタイトルは15字以内。また，タイトル，筆者名及び所属を和文・英文両方で付す。

3. セクション

セクションは1, 2, ..., サブセクションは1.1, 1.2, ..., 細区分は(1), (2), ..., の記号を頭にして，左寄せ，行末改行とする。また文中での区分けは(a), (b), (c)を用いる。これら記号はすべて半角文字を用いる。セクションタイトルは12文字以内で簡潔に，また，セクションタイトルとして“はじめに”，“おわりに”，“まとめ”は避ける。

4. 述語

専門用語はなるべく避けるか，十分な説明をつける。特に，対応する日本語がある場合，英語・英略語は使わない。

5. 字体

数字，英字は半角とする。また(,), [,], :, ;など区切り記号も半角を用いる。本文は立体(ローマン)，数式はイタリックで組む。本文中のイタリックは下線，数式中の立体(ローマン)は2重下線，ゴチック(ボールド)は鼓下線で朱記指定する。

6. 単位

使用単位については特に統一しない。ただし， gcm^{-3} ， cms^{-1} などとはせず， g/cm^3 ， cm/s とする。

7. 句読点

句読点は全角の“，”，“。”を用いる。

8. 図，表

文中での図表の引用は“図1”，“表2”の形をとる。最終稿送付に際して，図表，写真の刷り上がりの時の大きさ，位置を朱記指定のこと。他の文献から図表を転載する場合は，予め編集委員会に照会のこと。

9. 脚注

脚注は“1”などの記号をつける。

10. 文献の引用

引用文献は重要なものに限る。目安として10項目以内にする。本文中での引用は[1]，[2]の形で通し番号をつけ，論文の末尾に一括してリストを載せる。文献リストの使用言語は原論文に従う。また，文献リストは以下の形式に従う。

参考文献

- [1] Wakusei, T., Kinsei, S., and Mokusei, Y., 1989: Origin of the Solar System. *Astron. Astrophys.* **220**, 293-330.
- [2] 惑星太郎, 1992: 電波による惑星形成の観測. *天文月報* **85**, 186-190.

11. 原稿の送付先 投稿時の原稿送付先は

〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1

九州大学理学部地球惑星科学科 村江達士

FAX: 092-632-2736

murae@planet.geo.kyushu-u.ac.jp

最終稿の送付先は

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

神戸大学総合情報処理センター 中村良介

FAX 078-803-0193

E-mail ryosuke@kobe-u.ac.jp